

# 協議会議事概要

平成24年度 バリアフリー基本構想策定協議会 議事概要

日時	平成25年3月8日（金曜日）午後1時30分～午後2時30分
開催場所	滝川市役所5階 庁議室
出席者	<p>（協議会）椿坂会長、川原副会長、山崎委員、滝野委員、久保田委員、野崎委員、杉谷委員、岩田委員、平澤委員、神部委員、今野委員、田湯委員、五十嵐委員、佐々木委員、大平委員（代理）福原課長補佐、菊地巡查部長、小林理事</p> <p>（随員）水谷副理事長</p> <p>（滝川道路事務所）寺岡課長、米山係長（滝川出張所）渡邊係長</p> <p>（庁内検討組織）中島企画課長、配野くらし支援課長、国嶋福祉課長</p> <p>高田介護福祉課長、浦川商業観光課長、高瀬建設部技監、深瀬土木課長</p> <p>近藤主査、遠藤主任技師、千葉都市計画室長、湯浅副主幹、岡崎主査</p> <p>東主任技師</p>
議事	<p>I 開会（事務局進行）</p> <p>II 市長挨拶</p> <ul style="list-style-type: none"><li>委員の活発なご協議をよろしくお願ひしたい旨、挨拶があった。</li></ul> <p>III 会長選出</p> <p>（事務局）</p> <ul style="list-style-type: none"><li>会長の選出に入らせていただきます。当協議会の会長を務めていた丹羽様が社会福祉協議会会長を退任されましたので、当協議会の会長の席が空席になっております。そのため、会長の選出をお願いしたいと思います。会長につきましては、当協議会開催要領によりまして、委員の中より互選することとなっておりますが、いかがいたしましょうか。</li></ul> <p>（委員）</p> <ul style="list-style-type: none"><li>丹羽会長の後任の椿坂社協会長をお願いしてはどうかと思いますが、いかがでしょうか。</li></ul> <p>（事務局）</p> <ul style="list-style-type: none"><li>ただ今、ご意見を伺いました。会長に椿坂社会福祉協議会会長との声がありました。いかがでしょうか。</li></ul> <p>（委員）</p> <ul style="list-style-type: none"><li>異議無し</li></ul>

(事務局)

- ・異議無し、との声がありましたので、椿坂委員を会長とすることに決定いたしました。椿坂会長、一言ご挨拶をお願いいたします。

(会長)

- ・各委員のご協力をいただきながら会長を務めていきたい旨の挨拶があった。

(事務局)

- ・それでは、議事に入りますので、会長、副会長にはお席の移動をお願いいたします。大変申し訳ございませんが、前田市長は、この後に公務のため、ここで退席させていただきます。これよりの議事進行については、椿坂会長にお願いしたいと思います。よろしくをお願いいたします。

#### IV 議事 (議事以降は会長が進行)

##### 1. バリアフリー意向調査の報告について

(事務局)

- ・配布資料に基づき、これまでの経緯及び「バリアフリー意向調査の報告」について説明を行った。

##### 2. 道路特定事業計画の作成について

(滝川道路事務所)

- ・配布資料に基づき、「道路特定事業計画の作成」について説明を行った。

#### V 質疑応答

(会長)

- ・何かご意見・ご質疑・ご要望はありませんか。

(委員)

- ・昨年、ベルロードの駅前商店街の一部をバリアフリーの工事により誘導用ブロックなどを入れて歩道が改築されました。昨年バリアフリー化して、その評価は、ここが使いやすい、ここが良かった、ここは改善してほしいなど、数ヶ月間のご意見を吸い上げているのでしょうか。

(滝川市)

- ・昨年、鈴蘭通の一部ですが、バリアフリー化工事が終わり、車イスや障害者の方に対しては通りやすくなったのではないかと考えております。具体的には、排水性舗装を採用して雨が降っても水たまりができない、勾配が緩くなったなどの点が挙げられます。

(会長)

- ・地元としては、いかがでしょうか。

(委員)

- ・舗装自体の凍結はそれほど気にならなかったのですが、雪の降り始めには誘導用ブロックが凍ってしまい、非常に滑りやすくなっています。なんとか改善できないのでしょうか。役所の対応として融雪剤を配布していただき、凍結しないよう気を使っていたいただいているのですけれども、地元としてその点が気になっております。
- ・それと、縁石と歩道に若干の段差があるのですが、雪かきをしているとその部分で引っ掛かることがありました。何か意味があるのか。
- ・各通りで平面ブロックがあるところは、状況に応じては残したり、残さなかったりしておりますけれども、改良後の歩道は真っ黒です。商店街は人が少なく暗く感じるので、少し明るくできないものかと思います。平面ブロックを部分的に使うだけでも明るくなると思います。また、改良後の舗装は水が溜まらないですし、クッション性もあるため歩いていても堅さが気になりません。年配の方、障害者の方に対しては、より歩きやすいと思っております。
- ・排水性舗装は、アスファルトの粒子が大きいいため、粒子が取れている所もあります。5年、10年経過したらどうなるのかと思っております。

(会長)

- ・実際に軒先で経験している委員からの話ですが、今の質問に対して何かありますか。特にすぐと行うことでなくてもよろしいのですが、後々ご意見をいただきながら、改善できるところは改善して取り組んでいただきたいと思います。

(委員)

- ・誘導ブロックが滑るのは、どうにかならないのでしょうか。

(滝川市)

- ・昼間に融けて、夜に凍ってしまい、誘導ブロックが滑りやすくなることは、やむを得ないと考えております。この時期には市から配布している融雪剤を誘導ブロックに散布していただき、滑らない対策を取っていただくしかないかと思っております。

(委員)

- ・誘導ブロックの素材を代えることはできないのか。

(滝川市)

- ・舗装部は表面の水は浸透しますので、凍ることはないのですが、誘導ブロックは浸透しない素材になっておりますので、どうしても凍ってしまいます。

(会長)

- ・誘導ブロック自体の改良・改善が必要であると感じます。当面は融雪剤や砂をまくなどの対策をして、今後、改善された製品を出てくることを期待したいと思います。
- ・その他、みなさんの方からご質問・ご意見ありませんか。

(委員)

- ・委員のご意見をお伺いして、なるほどと聞かせていただきました。また、委員とお話したのですけれども、歩かれる方と車イスの方では違う意見を持っておりまして、凍っている状態の方が、自分ではコントロールできるそうです。逆に、ぐちゃぐちゃになるとどうにもなくなるとお聞きしております。歩く方は反対の意見を持っており、皆さんが良いと思う形はないか考えております。

(委員)

- ・車イスは冬がすごく大変なのですが、先程のとおり、下が凍っているときよりも、雪解けやべた雪のときの方がぬかるんでしまって、自分だけでは進んでいきません。そのようなときは、車イスは大変で、周りの人に声を掛けて、押しってもらうしかなくなってしまいます。役所の駐車場から入り口までの短い距離を移動するのも大変です。

(会長)

- ・今の話のように、自分の目で見て、自分の足で歩かれる方には気が付きません。車イスの方や目が見えない方だからこそ、気が付くことがたくさんあります。同じ種類の障害の方であっても、Aさんはこうだけでも、Bさんはこうであるということがあります。今、言われているブロック一枚についても、規定のこれしかないから仕方がないと言えるのかもしれないけれども、今後の問題として、どうしていったらよいのか、どういう製品にかえていったらよいのか、現地の声として、挙げていくことが必要だと思います。
- ・その他に、意見はありますか。

(委員)

- ・前回の委員会でも話ができましたが、歩道のインターロッキングブロックは一つ一つの塊が小さいため段差ができやすく、車イスが歩道を通るときは非常に困難だと思います。全面的に排水性の舗装に代えるというような話があったかと思うのです。今回の話では一部のみで、使えるところは使うとの話ですが、インターロッキングブロックを全面的に代えることはできないのでしょうか。

(滝川道路事務所)

- ・歩道の有効幅員部分については、舗装を行います。残りの区間、痛んでいなければ、当面インターロッキングブロックで様子を見ていきたい。

(事務局)

- ・今回から出席していただいている方がいらっしゃいますので、誤解がないように訂正させていただきます。道道はインターロッキングブロックがありませんが、市道はインターロッキングブロックを全面排水性舗装に取り替えていきます。

(会長)

- ・他にございませんか。

(委員)

- ・国道451号ですけれども、資料11ページの写真を見ますと赤い部分だけを工事することになっておりますが、他の部分は舗装に代えないということでしょうか。

(滝川道路事務所)

- ・現地の状況を見ながら、例えば、資料11ページの写真で行くと店の前と支柱との狭い間については、工事をやっている段階で残せない状況になりましたら、舗装に変更していきたいと考えております。

(委員)

- ・整備に伴って軒先に段差ができて、店舗出入り口とのすり付けの傾斜がかなりきつくなると思います。車イスの方がお店に入れなくなるのではないかと。
- ・また、軒先のブロックが抜け落ちたことがあり、その部分を調べてみますとブロック下の砂が流されて空洞ができておりました。
- ・アーケードの前のブロックに不陸が原因で水溜まりができており、その部分のブロックは緑色に変色してしまっている。その部分のブロックもそのままにしておくのでしょうか。

(滝川道路事務所)

- ・現地に入ってから軒先の方と、立会しながら損傷程度等を踏まえて検討していきたい。基本的な考え方は、今使えるものは使っていく考えでおります。

(会長)

- ・この件は、11月の意向調査で見たときにも気になっておりまして、穴が開いた箇所を砂を詰めたことが原因で、大きくブロックが波を打っていると思っております。

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・他に皆様から何かございませんか。なければ、これで終了させていただきます。ありがとうございました。</li> </ul> <p>VI その他 (事務局)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事務局から今後のスケジュールについて説明いたします。今後、駅前広場の特定事業計画の作成があります。今、関係機関との協議を進めながら準備をしております。その時期がきましたら、皆様のご意見を賜りたいと思っております。協議会の中でご意見のありました整備が終わったところについて、必要に応じて協議会を開催して、ご意見を取り入れる事があるかと考えております。こちらにつきましても、よろしくお願いいたします。</li> </ul> <p>VII 開 会 (事務局)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・以上持ちまして、協議会を終了させていただきます。ありがとうございました。</li> </ul>
会議資料	資料 北海道開発局道路特定事業計画